

2学期評価 結果と考察

【生徒アンケート】

- 多くの項目で、1学期の結果を上回ることができている。
- 評価が下がった項目は、「6 進んで地域活動や行事に参加している」「11 自ら進んで挨拶をしている」「13 思いやりや優しさの気持ちを持って、生活している」「14 学校で、命の大切さや人権意識について学んだ」の4項目であった。

<考察>

人権意識の低下が見られたことは、とても残念である。1月27日(金)には、「人権集会」を実施した。全校生徒の人権意識を高めることができたと考えている。

全校的に挨拶の状態は良いと思われるが、生徒の評価が低くなったことを踏まえ、教職員で共通理解して指導していきたい。

【保護者アンケート】

- ※ 答えていただいた保護者は、全体の70%程度であった。今後、回答方法について改善を加えていきたい。

- 「1 学校の教育方針や教育の重点の明確化」「16 学校からの情報発信」については、1学期よりも評価が高かった。
- 「3 学校生活が楽しいと感じている」「5 学校行事を楽しみにしている」「7 分かりやすく、丁寧な授業をしている」「15 いじめや仲間外しが起きないように取り組んでいる」の評価が下がった。

<考察>

「分かりやすく、丁寧な授業をしている」及び「いじめや仲間外しが起きないように取り組んでいる」という項目が低下したことについて危機意識を持っている。職員会において議題として取り上げて、教職員で共通理解を図り、組織として取り組んでいきたい。

運動会や文化祭、宿泊行事などの学校行事を終えて、生徒が楽しみにしている行事が少なくなっている。これについても、教職員で話し合っていきたい。

【教職員自己評価】

- 学校の教育目標の具現化に向けての意識は、おおむねどの教員も高かった。ただし、自主的な研修には至らなかった。(1～5の結果より)
- 学習指導に関して、「基礎・基本を定着させ、学力の向上に努めましたか」の評価が高い一方で、「体験的な学習、課題解決的な学習の充実に努めましたか」の評価が低かった。

<考察>

「基礎・基本の定着」を優先させ、生徒がおもしろいと感じる体験的・課題解決的な学習が十分に行われなかったことが、生徒・保護者のアンケートにも反映していると思う。3学期は少しでも楽しい授業が実践できるよう考えていきたい。

アンケートには示されていないが、本校の教職員も多忙な日々を送っている。校長として、先生方が生き生きと教育実践ができるよう、環境を整えていきたい。